

令和4年度 産業経済部長「政策宣言」中間報告

産業経済部長 宮本 康博

○ 令和4年度重要事業

事業名	中小企業等への支援の実施
目標	新型コロナウイルス感染症の長期化により、経営に多大な影響を受けている中小企業や個人事業者に対して、ウィズコロナにおける事業の活性化に向けた支援の充実に取り組みます。
進捗状況	飲食・宿泊事業者への支援として、キャッシュレス決済によるポイント還元事業を8月1日から9月30日までの2か月間実施したほか、11月中旬から地域商品券発行事業を実施し、地域経済の活性化を図ることとしています。加えて、コロナ禍を転換期と捉え、DX化を推進する中小企業者に対し、相談会や補助金制度で支援しています。
今後の対応	社会経済情勢を的確に捉え、引き続き中小企業や個人事業者への支援に努めてまいります。

事業名	観光の振興と移住定住の促進
目標	「射水市観光振興計画」の見直し作業の中で、ウィズコロナ・アフターコロナにおける観光の多様化への対応や、観光施設の更なる活用など、具体的取組を検討します。 また、移住定住への支援を行うことにより、これまで以上に観光客や移住希望者に選ばれる地域づくりを進めます。
進捗状況	射水市観光振興計画の見直しについては、観光客及び観光関連事業者アンケート等を実施し、課題の整理と今後の施策について協議をしています。 移住支援については、県等と連携して7月と9月に首都圏で移住相談会を開催したほか、移住希望者に現地案内を行うなど、移住先として選ばれるよう本市の魅力を発信しています。
今後の対応	射水市観光振興計画の見直しについては、今後、素案を取りまとめた後パブリックコメントを実施します。また、移住体験ツアーの開催を通じ、本市の移住先としての魅力を発信してまいります。

事業名	持続可能な農林水産業の推進
目標	水田農業におけるもみ殻を活用した循環型農業の振興や主食用米から園芸作物等への転換支援、水産業における資源管理型漁業の支援を行う等、いみずのブランド力向上による持続可能な農林水産業の推進に努めます。
進捗状況	<p>農業では、もみ殻シリカ灰を原料とした土壌改良資材（地力増進）肥料の実証や、園芸作物等への転換の取組について支援したほか、燃料高騰対策として米・大麦・大豆の生産者に対し、緊急的に支援しています。</p> <p>水産業では、シロエビを対象魚種とした水産エコラベル漁業認証取得に向け支援しています。</p>
今後の対応	引き続き本市農林水産業が抱える課題解決を図るとともに、燃料や肥料等の高騰対策等、農林水産業の経営安定化に努め、持続可能な農林水産業を推進してまいります。